

一般社団法人 日本リモートセンシング学会
国土防災リモートセンシング研究会ワークショップ
～次の大災害時に備えて、衛星画像の可能性～
実施報告

国土防災リモートセンシング研究会
会長 桑原 祐史（茨城大学）
幹事 齋藤 亮（日本電気）

2014年11月27日（木）の午後に、東北工業大学八木山キャンパス9号館において表記のワークショップを開催しました。地元の建設コンサルタントや会場となった東北工業大学の教官・学生を中心に、講演者を含めて34名の参加者が集まりました。参加者の強い関心もあり、講演の内容について活発な質疑応答が展開されました。

当研究会がワークショップを開催したのは、一昨年度の大阪、昨年度の水戸に続き3回目となります。ガイドラインや新技術の紹介を通して国土防災分野におけるリモートセンシング実利用の裾野の拡大に、いくらか貢献できたのではないかと思う次第です。

最後に、大変に興味深い基調講演をしていただきました国土地理院の中島秀敏様、ご多忙の折にも関わらず当日ご出席いただきました皆様、ワークショップの実現に向けて様々にご協力いただいた国土防災リモートセンシング研究会の会員の皆様に、この場をお借りして御礼申し上げます。

なお、ワークショップで配布しましたガイドラインは、国土防災リモートセンシング研究会のホームページにて公開しておりますので、ご一読いただければ幸いです。

<http://rssj-kokudo.civil.ibaraki.ac.jp/>

プログラム

13 : 30 開会

ご挨拶（日本リモートセンシング学会副会長：赤松 幸生）

13 : 40 第一部 基調講演

（司会：東北工業大学 今西 肇）

「リモートセンシングを活用した国土地理院の国土防災への取り組み」
国土交通省 国土地理院 地理地殻活動研究センター 地理情報解析研究室長
中島 秀敏 様

休憩

14 : 50 第二部 国土防災分野における衛星画像の利用検討結果の紹介

（司会：国土防災リモートセンシング研究会幹事：日本電気（株）齋藤 亮）

① 国土マネジメント・国土防災の観点からの衛星データ活用ガイドラインの紹介

（実務利用ワーキンググループ：安藤ハザマ 黒台 昌弘）

② 災害時ガイドラインの紹介（経過報告）

（災害時ガイドラインワーキンググループ：中央開発（株）坂本 淳一）

③ InSAR による地盤変動計測技術の紹介

（In-SAR ワーキンググループ：（株）NTT データ CCS 三尾 有年）

④ 災害時における SNS を活用した空間情報の活用方法の提案

（災害時 SNS 利用ワーキンググループ：安藤ハザマ 笠 博義）

（※）宇宙技術開発（株）伊東 明彦 に発表者を変更

15 : 50 第三部 新技術の紹介

（司会：国土防災リモートセンシング研究会幹事：日本電気（株）齋藤 亮）

① SkySat 衛星による高頻度撮影サービスの紹介

（日本スペースイメージング（株）李 雲慶）

② マルチロータ UAV の最近動向

（宇宙技術開発（株）伊東 明彦）

（※）（株）スカイスコープソリューションズ 酒井 学雄 に発表者を変更

休憩

16 : 20 第四部 将来の災害に向けた衛星画像・新技術の備えについて（ディスカッション）